

国分寺市にふるさとをつくる会

247号 令和4年10月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

TEL: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

<新庁舎建設 基本設計案がまとまりました>

ふるさとの会 理事長 岡本浜夫

はじめに：国分寺市新庁舎建設基本計画で設定した、新庁舎「基本理念」及び「基本方針」の実現を目指し検討を進めている。本報告は、新庁舎の基本計画等（※既に公開された資料）を引用させていただき、その概要を“会報”に掲載し、会員の皆様に情報をお知らせします。

<計画概要>

計画地：国分寺市泉町 2丁目 102 番 9

1.敷地面積 12,623,72m²、②延床面積 21,815,82 m²、③建築面積 4,397,53 m²、④建物高さ 24.8m、⑤階数地下1階 地上5階、⑥構造 鉄筋コンクリート造/免震構造

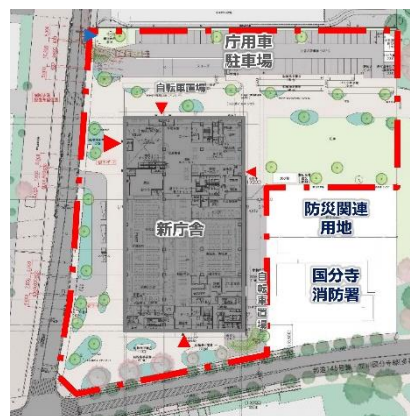
2.各階層計画案 1階：市民生活部・窓口待合、2階：子ども家庭部・福祉部・窓口待合、3階：建設環境部・会議室ⅠⅡ 4階：政策部・市長室ⅠⅡ、5階：議会・議会関連諸室ⅠⅡ 地下1階：駐車場

4. 今後の予定

- ・令和4年(2022年度)に実施計画
- ・令和4年1月頃～令和6年9月ごろ新庁舎建設工事が終り付帯工事と移転作業開始予定(※ 令和6年中に移転作業を付帯工事と並行し進める)。
- ・移転作業が令和6年に終了し、終了後の令和7年1月から新庁舎共用開始となる今後の予定案です。

10月行事予定

- 3日(月)防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
- 8日(土) ふるさとの会合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 11日(火)多摩の自然を楽しく学ぶ会
9:20 JR 青梅線河辺駅改札前
- 12日(水)森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(土) “ふるさとの森自然観察会”
9:30 (※詳細裏面)
- 15日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
- 16日(日) 森の自然塾
9:30 エックス山中央
- 23日(日) 姿見の池ホタルの会
作業： 9:30 姿見の池
会議： 14:00 恋ヶ窪公民館
- 23日(日)防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 31日(月) 会報配布準備
14:00 恋ヶ窪公民館
- 31日(月)多摩に歩く会会議
15:00 恋ヶ窪公民館



<配置図>

<新庁舎外観イメージパース> (2024年 令和6年完成予定)

経路：JR 西国分寺駅南口改札口徒歩 10分

東京都“里山へGO!”開催!! : 令和4年9月25日(日)・姿見の池緑地保全地域

台風15号の影響で前日まで開催が危ぶまれていましたが、願いかなって好転、開催することが出来ました。東京都内から、25名の親子が参加されました。(応募者は132名・抽選)

このイベントは東京都環境局が主催し、東京都保全地域で開催するもので、国分寺市では、姿見の池緑地保全地域で、東京都環境公社・姿見の池緑の会・国分寺市にふるさとをつくる会が協働し、実施しました。

プログラムは、作業体験(下草刈り・伐木)&クラフト(ドングリコマ・竹水鉄砲)作り、親子が共同で挑戦し、親子の満面の笑顔が広がりました。

剪定ハサミを使っの草刈り体験、ノギリ等を使っの水鉄砲作りは、子どもさんは殆ど、親さんも初めてという方が多いようでした。(理事 白木昭憲)



マイ携帯、待ち受け画面は、「レンゲショウマ」

学ぶ会参加者 立川 成子

「レンゲショウマ」という美しい名前に惹かれて、8月30日、御嶽山の観察会に参加しました。

御嶽山北斜面の林道を進むと、霧で水墨画を思わせるような景色が広がり、林床にはレンゲショウマの群生が、

辺りの薄暗さの中で鮮やかな純白と紫の花色が際立ちます。うつむき加減の立ち姿は可憐で、確かに「森の妖精」のようです。

私達は源原先生のご指導で、斜面の左右に咲く様々な山野草もゆっくり鑑賞しながら歩を進め、昼食後は、標高 929mにある武蔵御嶽山詣でへ。善男善女、総勢 17 名は東京ダウンタウンの暑さをよそに、別天地でいい時間を過ごしました。

観察会では実に様々な植物との出会いがあります。その中から、<世界に一つだけの花>ではなく、<私だけの花>を見つけるのも楽しいかもしれません。

さて、改めて『多摩の自然を楽しく学ぶ会』のすばらしさは、「多摩地方の自然や植物を学ぶ」という自然に対する「共感」と、集団行動としての「協調」にあるのだと思います。その実現を支えているのが、安全で価値あるものにする為にご尽力頂いている方々です。今回もお骨折り頂きました。ありがとうございました。



御岳山に咲く可憐で美しい花々の一例・左が群生するレンゲショウマ、右は猛毒を持つトリカブト

国分寺のペンシルロケット

日吉町町内会 笹原 眞文

皆さんは日本の宇宙開発発祥の地が国分寺だという事をご存知でしょうか。

今から 67 年前の 1955 年(昭和 30 年)4 月 12 日、東京大学生産技術研究所の糸川英夫博士が率いる研究チームにより、日本で初のペンシルロケット(直径 1.8 cm、長さ 23 cm、重さ 200 g)水平発射実験がこの地で行われました。舞台に選ばれたのは、国分寺駅からほど近い、かつて「南部銃」を製造していた新中央工業株式会社の銃器試射用ピットでした。そこには現在、早稲田実業学校が建っています。学校の正門前に「日本の宇宙開発発祥の地」顕彰記念碑が建てられています。これにより 4 月 12 日は国分寺市により「国分寺ペンシルロケット記念日」に制定されています。4 月 12 日は世界的には 1961 年 4 月 12 日、ソ連(ロシア)のガガーリン少佐が**ボストーク**で世界初の有人宇宙飛行に成功した日を記念して、国連により「世界宇宙飛行の日」に制定されています。なお私はペンシルロケット発射の時は国分寺 3 小の 5 年生で、立高時代に糸川先生、来日されたガガーリン氏のお話を聞く機会があり大学を卒業後、科学技術庁(現文科省)宇宙開発推進本部、宇宙開発事業団、宇宙航空研究開発機構(JAXA)で、種子島でのロケットの打ち上げ、筑波での人工衛星の試験、施設設備の建設等に携わってきました。ペンシルロケットはその後、2005 年 7 月 野口宇宙飛行士がスペースシャトルに持ち込み宇宙に到達しました。



開発の父：糸川英夫博士 ペンシルロケット(長さ約 23cm)

(10月鑑賞会の案内) <秋の草花や木の実を鑑賞しよう>

ふるさとの森観察会 代表 飯島太平治

ムラサキセンブリ →

- ・鑑賞場所：東京都薬用植物園、・開催日：R4 年 10 月 15 日(土)、
- ・集合場所：東京都薬用植物園正面に 9 時 30 分、
- ・参加費：500 円(※ 行事保険、他) 電話：042-3421-1167
- ・参加申込法：葉書又は電話 10 月 8 日必着 ☎187-0042 小平市仲町 27-22 飯島太平治宛



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ

NPO 法人
国分寺市に
ふるさとをつくる会

QRコード

